

平成16年度

決算報告書

自 平成16年4月1日  
至 平成17年3月31日

国立大学法人神戸大学

平成16年度 決算報告書

国立大学法人 神戸大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	24,694	24,694	-	
施設整備費補助金	1,483	839	644 (注1)	
施設整備資金貸付金償還時補助金	378	378	-	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	1,004	891	113	
自己収入	26,398	25,671	727	
授業料及び入学金及び検定料収入	9,874	8,459	1,415 (注2)	
附属病院収入	16,322	16,922	600 (注3)	
雑収入	202	290	88 (注4)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入	2,594	3,370	776 (注5)	
長期借入金収入	919	919	-	
承継剰余金収入	-	291	291 (注6)	
計	57,470	57,053	417	
支出				
業務費	47,999	47,327	672 (注7)	
教育研究経費	30,241	27,413	2,828	
診療経費	14,958	16,937	1,979	
一般管理費	2,800	2,977	177	
施設整備費	3,406	2,649	757 (注8)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,594	2,950	356 (注9)	
長期借入金償還金	3,471	3,471	-	
承継剰余金	-	113	113 (注10)	
計	57,470	56,510	960	
収入 - 支出	0	543	543	

予算と決算の差異について

- (注1) 文部科学省内の繰越のため、予算金額に比して決算金額が644百万円少額となっています。
- (注2) 主として平成17年度入学生授業料の前納受領を行わなかったため、予算金額に比して決算金額が1,270百万円少額となっています。
- (注3) 平均在院日数の短縮、新規指導料管理料算定等により診療単価が上昇し、予算金額に比して決算金額が600百万円多額となっています。
- (注4) 主として、学校財産貸付料収入が本学新規施設立上げ等により増収となったため、予算金額に比して88百万円増加しています。
- (注5) 外部資金の獲得に努め寄附金で360百万円、受託研究で414百万円多額となっています。
- (注6) 法人化以前債務(授業料返還等)にかかる措置について、予算段階では予定していなかったため、予算金額に比して291百万円多額となっています。
- (注7) 業務費のうち診療経費については、医師等の給与費等1,796百万円を予算額においては教育研究経費で積算していたため予算金額に比して1,979百万円多額となっています。また、教育研究経費については、上記理由に加え退職給付等予定額減により予算金額に比して789百万円少額となっています。
- (注8) 「施設整備費補助金」及び「国立大学財務経営センター施設費交付金」の収入減に伴い、予算金額に比して決算金額が757百万円少額となっています。
- (注9) 注5に示した理由により、予算金額に比して決算金額が356百万円多額となっています。なお、上記収入額と支出額の差(次期繰越額)420百万円の内訳は、寄附金が359百万円と受託研究が61百万円です。
- (注10) 法人化以前債務(授業料返還等)にかかる支払額について、予算段階では予定していなかったため、予算金額に比して113百万円多額となっています。